



世田谷区は区制施

≧SETAGAYA 90th ANNIVERSARY≦

名誉区民紹介

区民の生活・文化に貢献され、また、区民から敬愛される方々を世田谷区名誉区民条例に基づき、世田谷区名誉区民として顕彰しました。

石川さゆりさん

「津軽海峡・冬景色」「天城越え」などの名曲を発表した日本を代表する歌手。「世田谷区東日本大震災復興支援事業」では、募金の呼びかけを行うなど、区政に貢献している。



世田谷区が90周年という大変おめでたい年に、このようなありがたいものを頂戴しまして嬉しく思います。

世田谷区はとても大きな区です。でも、落ち着いてしまった区ではなく、いつも活性化していて、若者のまちとしても盛り上がっていると感じます。そんな楽しいまちに住んでいることが嬉しく、私自身もこの世田谷にお役に立てることができたらいいなと思っています。

今回の顕彰はとても嬉しく、私も世田谷区を応援させていただきたいと思います。

永井多恵子さん

NHK初の女性副会長を務めるなど、女性の活躍の場を広げることに貢献した。(公財)せたがや文化財団理事長在任中は、区民が芸術や文化の魅力に触れ、親しむ機会を創出した。



私の場合は、せたがや文化財団という場を与えていただいて、職員とともに仕事を進めてまいりました。そのため、職員を代表しての顕彰というふうに考えています。

心を配りましたのは、芸術性の高い作品と同時に、どなたにも分かりやすい楽しい舞台、作品を送り出すということでした。

美術館、文学館、文化生活情報センターといった身近な文化の場をご活用いただき、区民の皆様がこれからも心豊かに過ごしていただきますよう願っています。

中川李枝子さん

駒沢のみどり保育園(当時)で保育士として勤務しながら児童文学作家としてデビューし、「いやいやえん」「ぐりとぐら」などを発表。多くの作品が世代を越えて読み継がれている。



私は戦後間もない頃、当時駒沢グラウンドと呼ばれていた広い原っぱにありました「駒沢みどり保育園」

で保育士として働いていました。みんな本当に可愛い、良い子ばかりでした。どんな大人になっているかな。もし私の名前を覚えてくれていたら、当時を思い出してほしいです。

私にとって駒沢は本当に大事なところなんです。私の作品の「くじらぐも」「ぐりとぐら」「ももいろのきりん」等は駒沢を舞台にした作品です。皆さんに喜ばれて私もめでたく作家の一人になることができました。

このような栄えあるご褒美を頂戴し、嬉しく思います。

美輪明宏さん

歌手、俳優、演出家などで活躍し、ジェンダーを超えた自らの生き方を発信し続け、ファッション、文化の進展に寄与した。波乱万丈な体験からくる人生を語る言葉は、多くの人を勇気づけている。



私は昭和26年、16歳の折、東京の音楽学校へ入学する為に故郷長崎を出ました。それから東北沢の下宿を皮切りに、数えきれないほど転々と住所が変わり、今の世田谷に落ちつきましたのが今より50年以前でございました。本当に世田谷は素晴らしい所で、いまだに広い畑や、森や林がございますので、夕暮れどきなど散歩をさせていただくには結構な風景が残っており、幸せでございます。

このような素晴らしい賞をいただきましたので益々世田谷がありたく好きになりました。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。